



平成29年度文京区学校保健会

特別講演

## 『子どもの上気道感染症』

平成29年10月19日（木）午後2時30分

文京区民センター3階 3A会議室

日本の子どもの外来患者さんのほとんどは上気道感染症を理由に受診します。風邪はウイルス性上気道炎であるのに対し、中耳炎、鼻副鼻腔炎、咽頭喉頭炎などは細菌性上気道炎とされます。本来、風邪に抗菌薬(抗生物質)は無効ですが、細菌性感染との見極めは必ずしも容易でなく、“つい”、“念のため”抗菌薬が頻用されてきました。この結果、近年は薬の効きにくい耐性菌が市中にも広がり、是正すべく抗菌薬の適正な使用が叫ばれています。

本日は、子どもの上気道感染症の原因となる細菌、使われる抗菌薬の特徴、抗菌薬を使うべき場合について解説させていただきます。

<講師プロフィール>

近藤 千里 (こんどう ちさと) 氏

- 1980年 新潟大学医学部卒業
- 1980年 日本赤十字社医療センター小児科
- 1982年 東京女子医科大学 循環器小児科
- 1989年 カリフォルニア州立大学サンフランシスコ校留学
- 2001年 東京女子医科大学 画像診断・核医学科
- 2016年 小石川柳町クリニック開設

